一般社団法人 香川県作業療法士会 第3回理事会 議事録

- 1. 開催日時 令和5年6月26日(月)19時00分~20時40分
- 2. 開催場所 しおかぜ病院
- 3. 理事現在数 11名
- 4. 出席理事 出席:松本嘉次郎、前田悠志、小松博彦、石井誠二、中川真人、山川公彦、 山下良二、若林佳樹、田村篤史

欠席: 樋本英司、纐纈功

※定款第23条に基づき本理事会は有効に成立した.

- 5. 出席監事 松本 勉、植野英一
- 6. 議長選出

定款第33条に基づき、会長が議事を行った。

7. 書記

書記として山下良二氏を指名し議場に諮ったところ、満場一致で選任された.

審議事項

1. 理事の役割(担当)について(松本会長)

理事の担当は昨年と同じ担当で行う。

事務局は事務局長を山下理事、事務局次長を山川理事へ変更。

部や委員会の名簿を確認し、事務局へ連絡する。

各部の中の「委員会」を「班」に変更して、班長を置くようにする。

活動面からも部員には委嘱状を出していく。名簿の確認をした後配布していく。

⇒承 認

2. 新人周知会について(山川理事)

7月9日13時から開催。学術研修会の後に穴吹リハビリテーションカレッジで行う。 説明に使用するスライドの修正などは事務局へ連絡。説明は若手の委員にしてもらう。 本日で7名の申し込み。

⇒承 認

3. その他

・代議員選挙委員の推薦について(小松副会長) 理事会で検討し、田村理事に依頼する。

→承 認

・香川県IRATの拠出金について(石井理事)

香川県JRATが立ち上がることになり、拠出金について検討する。

基本的には県士会からの委託という形で拠出金を出す方向で問題が無いが、まだ金額が未定なので金額を確認して再度検討する

→継続審議

報告事項

1. 三豊市福祉課からの問い合わせ(山川理事)

三豊市福祉課から困難事例についての相談があった。今後このような相談に対しても対応できる 体制などが必要。

- 2. 入会者と退会者の動向について(山川理事) 会費未納による資格喪失による退会者も多い。6 月までの新規入会者は14名。
- 3.役員改選に伴う広報誌及びホームページ掲載について(山川理事) ホームページの挨拶文の変更は石井理事に提出。広報誌の挨拶文は広報の木村部長へ提出。
- 4.2023 年度日本作業療法士協会定時社員総会報告(前田副会長) 5月27日に開催され協会の組織体制の変更などの報告があった。協会=県士会については18 士会で合意が得られていない。
- 5. 協会長・士会長会議(48 委員会)報告(若林理事)
 - 6月10日に開催。組織体制の変更などの周知。グループワークではコロナ渦とアフタ―コロナにおける士会の運営について行った。

活動に対する保険を対応している県士会も多いので、今後香川県でも検討していく。

- 6. 香川県地域包括ケアシステム学会理事会報告(松本会長) 今年度の学会は看護協会が主催。令和6年度は社会福祉協議会、7年度はOTとSTの共同で開催予定。今年度のOTの発表は若林理事が行うように変更になった。
- 7. フジグラン丸亀イベントの打合せ会報告(小松副会長) 健康フェスタとして9月24日開催予定。7月中に企画をする予定。
- 8.四国作業療法士会連絡協議会事務局について(松本会長) 現在は徳島が担当しているが来年度は香川が担当する。事務局をどこに置くのかは今後検討。
- 9. 地域事業支援会議(若林理事、田村理事) 今年度より地域社会振興部が新設された。ニュースレターなどで広報をしていき、地域ケア会議な どにOTが参画していけるよう研修会なども開催していく。
- 10. 第1回防災体験デイキャンプ(石井理事)
 - 8月中に防災体験ができるようなキャンプを開催予定。具体的な日程が決まれば広報を行う。
- 11、第52回医療功労賞について(山川理事) 今年度は植野監事を推薦していく。

次回の理事会日程について

7月24日(月)19時00分~ 場所:しおかぜ病院